



## 安心して大腸内視鏡検査を受けていただくために

内視鏡センター長 水谷 太郎

現在、大腸がんになる患者さんの数はなかなか減少せず、残念ながら大腸がんで亡くなる人数は、他のがんに比べても上位に位置しています。一方、大腸がん検診（便潜血反応検査）で陽性となった患者さんのうち、内視鏡検査を受けた割合は半数にも満たず、その理由として検査時の恥ずかしさや苦痛が問題となっています。

大腸内視鏡検査では事前に前処置用の下剤を内服します。しかしその下剤は量が多く、トイレを使用する回数も多いため、患者さんにとって負担となる場合が少なからずあります。

名城病院内視鏡センターでは、日当たりの良い部屋でテレビを見ながらゆったりとした環境で下剤が服用でき、トイレも各患者一人一人専用で完備しました。この事はいまだ感染増加を繰り返す昨今の新

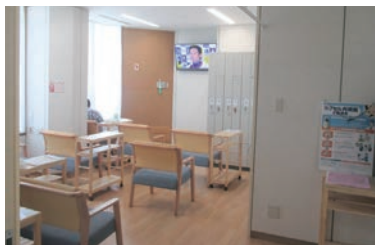
型コロナウイルスをはじめとする感染対策においても利点です。

大腸内視鏡検査は、長く屈曲の多い大腸に内視鏡を挿入していくため、個人差はありますがお腹の張りや痛みを伴う事があります。また、腹膜炎や開腹手術を受けたことがある患者さんは、腸が癒着（ひきつれ）を起こして検査時の内視鏡操作を妨げたり、苦痛の一因となる事があります。そのような患者さんにも検査を行う必要がある場合、可能な限り苦痛を軽減し安全に検査を行えるように、当センターではできうる限りの対策を講じています。①太さや長さなどの異なる数種類の内視鏡を完備し、患者さんに応じて使用する内視鏡を選択するなどの対策をとっています。②検査中、腸の中に送気をする場合に空気よりも吸収の早い炭酸ガスを標準で使用

することで、検査時に感じるお腹の張りの早期軽減を図っています。③必要に応じてレントゲン撮影機器を併用して、検査の安全性や正確性を高めています。④最近では検査時に鎮静剤（軽い麻酔薬の様に緊張をとったり意識の状態を少し落とす作用のある薬）の使用希望もあり、使用可能な患者さんには鎮静下で検査を行います。その場合は検査後に全身状態の観察を十分行って安静を図るため、リカバリースペースも十分完備しています。

以上の対策を行った結果、ほぼすべての大腸内視鏡検査が完遂できますが、どうしても内視鏡が挿入できない患者さんに対し、観察目的であればカプセル内視鏡検査も可能です。

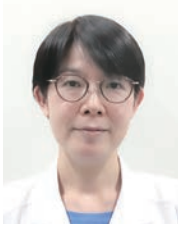
当院では現在年間約1200件前後の大腸内視鏡検査、治療を行っていますが、今後も安全性を確保しつつ患者さんに負担の少ない高度な医療を提供できるようにつとめてまいります。今後とも名城病院内視鏡センターを宜しくお願い申し上げます。



## 新入職医師、研修医のご紹介

地域の皆様へより充実した医療を届けられるよう、引き続き職員一同努力いたします。

### 医師



小児科 部長 木村 量子 きむら りょうこ

これまで名古屋掖済会病院で15年間勤務してきました。小児科全般の診療に携わらせていただいていたのですが、専門はアレルギーで、気管支喘息やアトピー性皮膚炎、食物アレルギーなどの患者さまの診療を得意としています。食物経口負荷試験も行っていきたくと思っていますので、気軽にご相談ください。



脳神経外科 長田 泰広 おさだ たいこう

脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）、頭部外傷を中心に診療にあたってまいります。できるだけ多くの方が社会復帰できるように全力を尽くしていく所存です。よろしくお願いいたします。

### 令和6年度

### 初期研修医のご紹介

5名の初期研修医の先生が入職しました。  
医師として、新たなスタートです。どうぞよろしくお願いいたします。



小久江 俊哉  
こぐえ としや

相手の立場になって、物事を考えることができる医療人として、日々精進したいと思えます。よろしくお願いいたします。



杉浦 悠太  
すぎうら ゆうた

始めまして。研修中様々なお迷惑をかけるかもしれませんが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



土井 康奨  
どい こうすけ

愛知県小牧市出身で、川崎医科大学を卒業して名城病院に参りました。精一杯頑張ります。



加藤 麻実  
かとう あさみ

はじめまして。多くのことを吸収できるよう精一杯頑張ります。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



堀内 淳矢  
ほりうち じゅんや

はじめまして。一日でも早く、地域の皆様のお役に立てるよう励んで参ります。よろしくお願いいたします。

### X (旧Twitter) を再開しました！

フォロー



アカウント名：名城病院  
ユーザー名：@meijo\_hp  
URL：https://twitter.com/meijo\_hp

コロナ禍もあり、しばらく投稿をお休みしていましたが、この度アカウントを再開しました。病院からのお知らせや、役立つ医療情報などを投稿していきますので、フォローをお願いします！



## 2F 中央採血室がリニューアル

NEW



採血管準備システムを更新し、以前よりも広いスペースを確保しました。安全性や利便性が向上し、明るく清潔な環境になりました。

- ☆ 採血採尿受付機を小型化し採血室入口横に移動しました。
- ☆ 受診票のバーコードで受付ができます。  
**診察カードは不要です。**
- ☆ 大型モニターで番号のお呼出や採血台の案内を表示します。
- ☆ プライバシー保護された採血台になりました。

## 血液検査で見つかる健康のヒント 3

### 『糖代謝』

検査部技師長 池崎 幸司

血糖値とHbA1c(ヘモグロビンA1c)は、糖尿病の診断や管理において異なる役割を果たしています。血液検査の結果からどのように判断すれば良いの

か、下記の表を参考にしてください。血糖・HbA1cの検査値でご不安がありましたら、お気軽に糖尿病・内分泌内科にご相談ください。



#### 糖代謝にみる検査項目

項目名称	説明	基準値	D判定 (人間ドック要精密検査値)
GLU mg/dL (グルコース・血糖)	血液中のブドウ糖の濃度。食事や運動、薬の摂取などによって変動します。	73 ~ 109 (空腹時)	126以上
HbA1c % (ヘモグロビンA1c)	1~2ヶ月間の平均的な血糖レベルを反映します。血糖値コントロールの指標	4.9 ~ 6.0 (NGSP)	6.5以上



## 令和6年度「めいじょう市民公開講座」のお知らせ

時間： 14：00 - 15：00  
(開場 13：30)

場所： KKR ホテル名古屋  
名古屋市中区三の丸1-5-1  
tel.052-201-3326(代)

当院では病気に関する正しい知識や、健康な生活を送るためのちょっとした工夫など、地域の皆さんへ向けた無料の市民講座を毎月開催しています。

※主催者の都合により、開催が中止、または内容が変更になる場合がございます。最新の情報はホームページにてご確認ください。

日程	題目(随時更新)
4月17日(水)	胃や腸のがんの話 ~確実に治すための早期発見!!~
5月13日(月)	動脈瘤・静脈瘤の違いについて
6月19日(水)	肺塞栓症と肺高血圧症 ~息切れを歳のせいにしていませんか?~
7月18日(木)	薬のはなし
8月21日(水)	“がん”について知っておこう ~備えあれば憂いなし~
9月18日(水)	こどもの側弯 おとなの側弯
10月16日(水)	食物アレルギー
11月19日(火)	誤嚥性肺炎
12月18日(水)	切迫骨折を予防するために
1月15日(水)	健口講座 ~お口と、フレイル・ロコモ・サルコペニア~
2月19日(水)	脳卒中の後遺症とその後の対策
3月18日(火)	糖尿病予防のための食事

わたしの町の  
郷土料理  
Vol.2

## 「黄色いおこわ」



出典： <https://www.maff.go.jp>  
農林水産省「うちの郷土料理」  
画像提供元 あいちの郷土料理レシピ50選

端午の節句では男児の健やかな成長を願い、鯉のぼりや兜、鎧を飾ることで様々な災厄から身を守るとされています。また、縁起物として食される「ちまき」や「柏餅」に加え、愛知県ではこれらに加えて「黄色いおこわ」を食べる習慣があります。黄色いおこわは黄色が邪気を払い、黒豆には健康祈願が込められているとされています。

### カロテノイド

クチナシの実は今ご紹介する“黄色いおこわ”やお正月に食べられる“栗きんとん”、“たくあん”などに鮮やかな色をつける食品添加物のひとつです。

その実に含まれるカロテノイド色素は、高い抗酸化作用を持ち、動脈硬化の予防や、老化やがんの発生予防にも効果があると考えられています。

管理栄養士 梅津 真衣

#### 材料 材料(4人分)

もち米	3合
黒豆	70g
くちなしの実	ひとつ
塩	小さじ1

#### 作り方

- ① もち米は洗って、半量のくちなしの実とともに水に一晩浸けて、ざるに上げておく。
- ② 鍋に500mlの水と残りのくちなしの実を入れ、ひと煮立ちしたら火を止め、実をつぶしてこす。
- ③ 黒豆は古くぎ※と一緒に一晩水に浸け、30分ほどゆでてざるに上げておく。  
※くぎの鉄分が黒豆の色を色落ちさせず、豆本来の黒さを保つ。味には影響しない。
- ④ 炊飯器に①を入れ、もち米が隠れるすれすれまで②を入れ、③のをせて炊き上げる。



## 名城病院診療等のごあんない

<https://meijohosp.kkr.or.jp/>



### 診療科目

内科(消化器内科/呼吸器内科/腎臓内科/糖尿病・内分泌内科)、神経内科、循環器センター(循環器内科/胸部心臓血管外科)、外科、小児科・小児循環器科、整形外科・脊椎脊髄センター、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、脳神経外科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線診療科、リハビリテーション科



### 診療受付時間

新患	午前 8:30 ~ 11:30
再来	午前 8:00 ~ 11:30



### 休診日

土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)



- ・ 時間外および休日の診療は救急外来にて受付しています。事前にお電話でご相談の上、お越しください。
- ・ 人間ドック、その他専門ドックのご相談、ご予約は総合健診センターで受付しています。



〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号・TEL 052-201-5311・FAX 052-201-5318